

事業者インタビュー

女性ドライバーや、若年層ドライバーの採用状況について

- ★ 乗合バスのドライバー数は約150人程おり、そのうち女性ドライバーは養成段階の者を含めて6名おります。若年層については、当社は専門学校・大学の学生を対象とした新卒採用を行っていますので、20代の若年層ドライバーは複数おります。今年度における大卒者の採用状況としましては、バス部門だけで7名を採用しました。そのため、22、23歳の若年社員も乗合バスのドライバーとして活躍しています。

女性ドライバーや若年層ドライバーの評判について

- ★ お客様からは、特に女性ドライバーについて、運転や接客の丁寧さに関してお褒めの言葉をいただく機会が多いと自負しております。また、お客様だけではなく、他のバス事業者様からも、「育成は大変だろうけど、若いドライバーがたくさんいてうらやましい」といった声をいただく機会もございます。

運転免許の養成制度や社員教育の実施状況などについて

- ★ 大型二種免許については、当社で取得を支援する養成制度を整備しています。ただ、新卒者の中には普通免許を取得していない者もおります。そのような者に対しては、大型二種免許を取得可能な時期までスクールバスや福祉バスの添乗員として経験を積ませ、バスドライバーに必要な福祉の心を身に着けさせる教育を行っています。大型二種免許取得後の社内訓練については、個人の技量にもよりますが、おおむね3ヶ月を目安に、指導員のもとで訓練を行っています。



U副部長

事業者インタビュー

ドライバーの将来的なキャリアアップの方向性について

- ★ ドライバーとして1人立ちした後は、まずは小型のコミュニティバスの担当になるケースがほとんどです。そこから複数のコミュニティバスの担当となり、中型バス、大型観光バスと、担当するバスのサイズが大きくなるのが、標準的なドライバーとしてのキャリアアップの例と言えます。また、当社には班長制度というものがああり、ドライバーで構成された各班をまとめる役割も期待されます。その他の典型的な事例としては、現場のドライバーから運行管理者等としての、内勤職員への配置替えがあります。配置替えとなった者も、現場で培った経験を活かし、運行管理者として活躍しています。



パートタイム制や時短勤務制度の導入について

- ★ パートタイム制・時短勤務制度共に備えております。募集の際にも、早番のみの勤務等、出来るだけ期待に応えるという形で声をかけています。今のところ希望者がいない関係で、実際に利用しているドライバーはおりませんが、希望次第で利用は可能な体制となっています。

育児・介護支援制度等、福利厚生面について

- ★ 育児・介護支援制度についても同様に備えています。特に育児制度においては、女性だけではなく男性ドライバーの取得実績もございますので、全体として取得しやすい雰囲気にはなっているかと思えます。

自社におけるPRポイントについて

- ★ 当社ではバス事業はもちろん、全ての旅客自動車運送事業を取り扱っております。そのため、コミュニティバスから貸切バス、観光バス、福祉タクシーに至るまで、個人の希望やライフスタイルに沿った様々なモードの仕事を提供することが可能です。この多様さが当社の最大のPRポイントと言えます。また、先の通り、キャリアアップやキャリアチェンジにも応えております。

女性に向けたPRポイントについて

- ★ 当社は深夜、早朝といった時間対で運行するバスがございませんので、昼間の時間帯だけの勤務が可能です。そのため、家事・育児と両立したい女性ドライバーの希望を叶えることが出来る会社であると自負しております。

ドライバーへ目指す方へのメッセージ

- ★ 当社では現在東京23区内の8行政区においてコミュニティバスの運行を引き受けています。単純に町並みが違うだけでなく、コミュニティバスを走らせる目的も、福祉や観光等、各区でカラーが異なるため、乗車いただくお客様のタイプも全く異なります。そのため、仕事をしながら様々な場所に行く機会、様々な人と触れ合う機会が自然と生まれるので、自分の成長につながる良い経験となります。これから目指される方には、単純に運転をするだけでなく、そのような成長の機会がある職業であることをぜひ知っていただきたいと思っております。

